

1. 〈短期予測〉 (p. 1)

① [日本経済は不安定的回復]

7月参院選前に日経平均1万3,000円台回復シナリオで順調に推移。二極分化的な不安定さを内包しつつ日本経済総体は回復しつつある。

② [年金制度はもう破綻している]

年金に関する政府の約束は全て反故に。年金とは別会計の税金であり、高齢化社会で現役世代が減れば年金も減額に。年金資金運用の50%は不良債権化。

③ [北朝鮮のチェルノブイリ]

今回の北朝鮮。龍川での列車爆破事故はソ連崩壊をもたらしたチェルノブイリ原発事故に匹敵。米中連携で金正日体制の外科手術的排除に進む。

④ [イラク情勢はヤマを越しつつある]

ファルージャでの武力紛争はやがて沈静化する。国連の役割を拡大する方針転換を行い、一定の不安定の中での米間接統治が実現する。

2. 展望①国内情勢 (p. 4)

① [チェイニー副大統領の来日]

世界大の日米同盟構築に向け、自衛隊と在日米軍の一体化が進む。皇室独自のバランス外交が政府との葛藤を生む可能性も。

② [抵抗勢力の断末魔]

日本歯科医師会、ハンナンなど、抵抗勢力の牙城が落城。今後医師会、流通業界、農畜産業界などのギルド制が崩壊し、外資が流入する。

3. 展望②金正日暗殺未遂事件 (p. 7)

北朝鮮軍部内の反金正日グループによる暗殺未遂の可能性が大。金正日が鎮圧できない場合は北朝鮮体制崩壊へ。

4. 展望③中東情勢 (p. 9)

気迫と戦略性に勝るシャロン首相の思惑通り、シリアに動乱が迫り、アメリカもヨーロッパも中東大混乱を止めることはできない。

5. 展望④プーチン外交を支えるプリマコフ人脈 (p. 12)

アフガン、イラク戦争への対処を取り仕切ったプリマコフ元首相。ロシアと米ネオコンとの暗闘を支えるのは要所に配置されたプリマコフ人脈。